

おに ま せんたく  
鬼の いぬ間に 洗濯

こわいひと  
きをつかうひと

いないとき  
るすのあいだ

ここでの「洗濯」は心の洗濯をすること。つまりのんびりすること。

「気をつかわなくてはいけない人がいないときに、のんびりすること」を言う。

